



# 園だより 12月号



## 【認定こども園として】

早いもので、今年も残すところあと1か月となり、慌ただしい師走がやってきました。

先日の作品展・バザーでは、天気が心配されましたが、多くの皆様にご参加いただき楽しい時間となりました。雨対策として、テントを張ったり、売場の配置場所を変更して行いましたが、途中、雨が降り出した時には、保護者の皆様に机や椅子の移動をお手伝いしていただくなど、たくさんのご協力をいただき、本当にありがとうございました。お陰様で無事に終えることができました。

また、子どもたちの作品をご覧になった保護者の方からは、「こんなに絵が描けるなんて驚きました。」「年長になると、友だちと一緒に協力しながら作ることができるんですね。成長を感じました。」など、うれしい感想をいただきました。それぞれの年齢で十分に楽しみながら、制作している様子を見ていただき、お子さんの成長を感じるひとときになったことと思います。

さて、今年度は、運動会や作品展などの行事を見ていただいてもわかるように、幼・保で一緒に幼児部(3,4,5歳児)と乳児部(0,1,2歳児)として保育をすすめております。特に幼児部は、各年齢の保育者同士であそびを考え、できる所と一緒に活動する時間も取り入れてきました。すべてを同じにするというわけではありませんが、自分の好きなあそびを選択できるコーナーあそ

びをしたり、フープやボールを取り入れ、子どもたちの発達に合わせた運動あそびを計画して一緒に楽しんでいます。年長クラスになると、お泊り保育に向けてのクッキングや、廃材や木工を使っての制作、小学校への訪問など、一緒に行う活動が増えています。先日、幼児部の誕生日会に参加した保護者の方からのお便り帳に、「-前略- 幼稚園と保育園と同じ出し物でよかったです。知らないお友だちとも話をしている、(ビデオを見ながら)『これ、〇〇ちゃんよ』と教えてくれました。たくさん友だちができて嬉しいみたいでした。」と書かれており、幼稚園と保育園の枠は少しずつなくなり、友だちの輪が広がっているのを感じました。

確かに、これまでの幼稚園と保育園には、文化に違いのようなものがありましたが、子どもたち一人ひとりの個性を伸ばすという基本の部分は同じなので、これからも翠光では、認定こども園として、幼稚園の大事にしている幼児教育の部分と保育園の0歳から就学前までの発達の連続性を踏まえた保育や地域への子育て支援の発信など、お互いの良い所を活かしながら、両方の機能を持ち合わせた園づくりをめざしていきたいと思っています。

これからも、子どもたち一人ひとりをしっかりと受けとめ、人生の基盤となる一番大切な乳幼児時期を保護者の方々と一緒に支え、育てていきたいと思っています。

保育園園長 河野純子

## 行事予定

(保)は、保育園だけの行事予定  
(幼)は、幼稚園だけの行事予定

	幼稚園と保育園の予定	園開放☆
1 日		
2 月	ベルマーク収集日	☆
3 火	英語教室 (ばら・ゆり組)	
4 水		☆
5 木	もちつき ※(幼)手作り弁当	
6 金	就園奨励費の交付日(幼) ※(幼)業者委託弁当	☆
7 土		
8 日		
9 月	成道会 (10:30~)	☆
10 火	英語教室 (ばら・ゆり組)	
11 水		☆
12 木		
13 金	身体測定(ばら・ゆり組)	☆
14 土		
15 日		
16 月	身体測定 (あやめ、たんぼぼ組)	☆
17 火	12月誕生日会 (幼児)	
18 水	身体測定 (さくら・ちゅうりっぷ組)	☆
19 木	避難訓練	
20 金	終園式 11:30 降園 (幼)	☆
21 土	冬休み (幼) 1月6日まで	
22 日		
23 月	天皇誕生日	
24 火		
25 水	クリスマスホットケーキパーティー (保) 誕生日会、身体測定 (乳児)	☆
26 木		
27 金		☆
28 土	御用納め (保) 預かり保育休み(幼) 1月5日まで	
29 日	年末年始お休み 1月5日まで(保)	
30 月		
31 火		

幼稚園の12月分の保育料引落日は、  
12月5日(木)です。<再引き落とし日 12/16(月)>

### もちつき(5日)

もちつき係のお父さん、お母さんや地域のおばあ様方にお手伝いをいただきながら、子どもたちが杵でお餅をついたり、丸めたりします。出来立てのお餅をきな粉につけて食べることにしています。自分でつくったからより一層美味しいでしょう。



### お手伝いをさせてみよう

12月に入り、年の瀬の慌ただしさが感じられます。年末やお正月は、家庭でなければできない経験がたくさんあります。大掃除やおせち作り、年越しそばや除夜の鐘、あいさつ回りや初詣、カルタにすごろく…。子どもたちにぜひ、いろいろなお手伝いをする機会を与えてみてください。

園でも給食を配ったり、ぞうきんで机を拭いたりさまざまなことをしてもらっています。

1年を終え、新年を迎えるにあたって、子どもたちに日本の風習を経験させながら伝えてあげてください。

### 冬至について (21日)

北半球では太陽の高さが一年中でいちばん低くなり、そのため昼が一年中で一番短く、夜が一番長くなります。暗く冷たいこの日を境に、季節は春へ向かうのです。この日は冬至かぼちゃを食べて金運を祈り、冬至風呂(柚子湯)に入って無病息災を祈りましょう。

冬至の食べ物は地域によって様々です。かぼちゃを「唐茄子」といったので「と」のつく「豆腐」「小豆粥」「小豆団子」「赤飯」を食べたり、「ん」がつく「こんにゃく」「なんきん」「にんじん」「れんこん」「ぎんなん」「かんでん」「うどん」を食べる地域もあります。

「食育豆知識」より引用

### 1月の行事予定

- 6日 保育開始(保)
- 7日 始園式(幼)11:30 降園 (幼)
- 8日 14:00 降園(幼) 給食開始 (幼)
- 21日 発表会衣装撮影日 (幼児)
- 23日 保幼小連携授業参観 (年長)
- 24日 誕生日会 (乳児)
- 29日 1月誕生日会 (幼児)